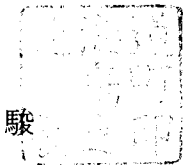


福 企 画 号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 様

北海道 福島町
町長 村 田



今後の道路行政についての意見・提案について

このことについて、平成20年9月19日付け国道企第37号照会ありましたので別紙のとおり提出いたします。

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道 福島町

道路特定財源が一般財源化されることで、道路整備を取り巻く環境は今後益々厳しさを増すものと思われる。

地域間競争が同じ圏域の中にあっても様々な分野で熾烈さを増しているなかで、道路の高速化など整備状況によって時間の短縮や快適さに大きく差が出るため生鮮野菜や鮮魚の出荷、観光客や進出企業の誘致など影響は計り知れないものがある。

このことから、中期計画への事業登載が道路整備に関する優先度を意味することから、中期計画に登載されない地域の道路整備は確実に5年以上遅れることとなり新たな地域間格差を生み出すことにも繋がるものとする。

均衡ある地域発展が望めるよう、地方で暮らす人々の医療や教育にも配慮し地域間格差を是正する方向で道路行政が進むことを期待したい。

②－１ 地域の現状と抱える課題

北海道 福島町

現 状

当町にとって国道は、唯一町外と通じ医療や教育、生活物資の調達や地域産品の流通などに欠くことのできないインフラではありますが、最近の気象異常による台風や低気圧の大型化に伴い越波の回数が増え、波が国道を越えて住宅や漁具へ被害をもたらし、通行止めとなる場合もあります。

また、心臓や脳疾患など医療処置を受けるまでの時間が患者の生命や社会復帰に大きく影響するとされており、高度医療に対応する病院まで現在は１時間以上を要する状況にあることから、冬期間の除排雪を徹底することは勿論ですが、併せて今後の高速化への期待も大きくなりつつあります。

課 題

現状では道路防災への対策も予算的に厳しい状況にあり、迂回路も整備されていないため、災害に対する地域の不安解消には至っておらず早期の対応が求められている。

また、救急医療や鮮魚運搬などは一刻を争うスピードが、生命を左右し鮮魚など産物の価格に影響を与えるなどもあることから、道路の維持管理の徹底と安全な高速交通の確保が地域住民の生命を守ることや産業振興のうえからも重要と考えます。

過疎地で道路の利用度が低い地域であっても必用な道路を国としてきちんと整備することで地域の生活が成り立つことを理解し、新たな地域間格差や不公平を助長することの無いよう地方への配慮があるべきである。

②－２ 地域の目指すべき将来像

北海道 福島町

現実的には、

町内に橋梁が多くその殆どは、昭和４０年代前半に整備されていることから、耐用年数も迫りつつあることから調査の上、長寿命化に向けての対応を願いたい。

網配橋、市の渡橋、吉田橋、宮歌橋、貝取間橋、白符橋、吉岡橋、館の沢、茂山、澗内、

また、地域高規格道路「松前半島道路」は、北海道新幹線の建設が進む中、北海道縦貫道も「新函館駅」の開業に合わせて開通するとも伝えられており、広域的な高速交通へのアクセスを容易にし地域振興や函館市を中心としての圏域の拡大にも寄与するものとして、関係自治体と連携のうえ要望活動を展開してまいります。

さらに、国が早期の策定を進めている「国民保護計画」による避難対応や今後、広域での市町村合併の進展などに対応することなどを考慮すれば、道路財源を確保した上での高速化への対応は不可避な要件と考えるものです。

道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

北海道 福島町

重点事項	代表事例	期待する効果や評価等	その他
道路防災の強化	平成15年、16年に台風や高潮など越波による通行止め、家屋や漁具、漁港施設等への甚大な被害が発生した。	道路を災害から守ることによって災害への不安が少なくなり、地域住民の日常生活がきちんと確保され、地域の安心・安全に繋がる。	
高齢者の安全確保に向けて	高齢者が多くなったことで道路の除雪した雪を始末することが出来ない世帯も増え、また雪で狭くなった歩道の陰から高齢者が車道に出ることで交通事故にあう危険も多くなっている。	除排雪体制を整備し迅速な道路排雪をすることで、高齢者の肉体的負担や交通事故を防止することと併せて、心臓や脳疾患など救急患者を安全に搬送するためにも将来に亘って欠くことのできない施策である	
長寿命化への取り組み	アメリカで老朽化した橋が落下したニュースが伝えられ、町内においても40年前後を経過した橋梁が多く存在している。	比較的規模の大きな橋梁が、谷間や海の入江の上に架かっており、計画的な点検や早期の補修などにより長寿命化対策を講じて安全確保を願いたい。	